

会 議 名	第2回港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和2年10月14日（水） 午後4時から 午後5時まで
開 催 場 所	区役所5階 子ども家庭支援部会議室
委 員	出席者 6名 学識経験者：富永 暁子委員、西山 良子委員、廣瀬 裕委員 区 職 員：中島 博子委員、高嶋 慶一委員、山越 恒慶委員
事 務 局	保育課運営支援係 上野係長、菊池副係長、金田
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 第一次審査結果について 3 第一次審査通過者の決定について 4 第二次審査について 5 閉会
配 付 資 料	資料1 第一次審査 集計表（飯倉保育園） 資料1-2 第一次審査 集計表（伊皿子坂保育園） 資料2 第一次審査 委員採点表 資料3 第一次審査 審査項目及び評価基準について 資料4 第二次審査の審査方法について（案） 資料5 第二次審査表（案） 資料6 第二次審査試食審査用レシピ（案） 資料7 第二次審査試食作業工程表（案） 資料8 第二次審査タイムスケジュール（案）
会議の結果及び主要な発言	
A委員	<p>【1 開会】</p> <p>【2 第一次審査結果について】 （事務局が、資料1及び1-2に基づき説明する。）</p> <p>～各委員からの講評～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社とB社は企画提案書の記載内容がよくできていて、わかりやすかった。 ・ C社は、組織体制について、役割・関連の説明が非常に少なかった印象。 ・ D社は、全体的に説明内容が少なく、提案内容が不明瞭な部分が多かったため、他の事業者と比べて低い点数とした。
B委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ A社とB社は良く説明ができていた。特にB社は具体的に書かれていて、提案の実現性が高いと感じた。

C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ C社は、A社及びB社と比較すると低い点数だが、業務委託には問題ないと考えている。 ・ D社は、一部、具体的な説明が不十分なところがあり、提案の実現性に不安を感じる部分があった。 ・ A社は、衛生管理において「新型コロナウイルス対応ガイドライン」や「個人衛生点検票」がある点を高く評価した。 ・ B社は、業務の実施・急な欠員対応・衛生管理・人材育成等、内容説明が不十分なところがあったが及第点は満たしているという評価をした。 ・ C社は、組織体制において「エリアマネージャー」の配置が手厚く、また、衛生管理、人材育成、アレルギー対応に関して具体的に記載がされている点を評価し、高く評価した。
D委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ D社は、基本方針の説明内容が薄く、他の事業者と比較して低い点数とした。 ・ 業務の実施について、組織の安定性の観点での社員等の定着率から、A社とC社を相対的に高い評価とした。 ・ 衛生管理について、講習の実施、コロナ禍における取組を行っているか等の観点から、A社とC社を高く、D社を低い評価とした。 ・ アレルギー対応と食中毒等の対応について、近年の傾向（受託園数の増減と事故発生件数の増減）や、内容が具体的に記載されているかの観点から、B社とD社を相対的に低い評価とした。
E委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全社とも保育園給食の実績があり、衛生管理や食中毒等の対応についてはマニュアルの整備等しっかり取り組んでいるので、差が出にくかった。 ・ D社は、組織体制と食育を高く評価したが、全体的な説明内容としては具体性がないため他社よりも低い点数とした。 ・ 業務実施（園との協力体制）、人材育成（パート職員に対する研修の実施）、食育に関する説明の具体性に着目すると、B社とC社が甲乙つけ難く、同点の高評価とした。 ・ B社は、他社との割合で比べてみても異物混入が多いので、一段階評価を下げようと思う。
F委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ D社は、社員及びパート社員の定着率が低く、また、アレルギー誤食が増加傾向だが予防体制と発生時の対応の記載内容が薄く、低い評価としている。 ・ A社、B社及びC社はそれぞれ一長一短あるが、いずれの業者に委託しても問題ないと評価している。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食中毒等の対応について全社同点としていたが、B社及びD社は異物混入の件数が多いので、一段階評価を下げようと思う。
事務局	<p>【3 第一次審査通過者の決定について】</p> <p>～順位の確認～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飯倉保育園は1位A社、2位B社、3位C社、4位D社 ・ 伊皿子坂保育園は1位A社、2位B社、3位C社、4位D社

	<p>※いずれの園においても、A社、B社及びC社は及第点を超え、D社は及第点に満たない。</p>
F委員	<p>及第点を超えるA社、B社及びC社を第一次審査通過とし、及第点に満たないD社は第一次審査不通過とする。(結論)</p>
	<p>【4 第二次審査について】 (事務局が、資料4～資料8に基づき説明する。)</p>
C委員	<p>試食品の量はどの程度か。</p>
事務局	<p>委員が実際に試食するのは試食用に盛り付けた少量程度。 また、子ども1人分の盛付(完成品・見本)は1皿展示しておく。</p>
D委員	<p>プレゼンテーションの参加者は何人になるのか。 プレゼン担当者の指定はしているのか。 プレゼンテーションは企画提案書を基に行われるのか。</p>
事務局	<p>参加者については、園に配属予定の業務責任者のほか、最大4名(そのうち1名は本部の指導栄養士)としており、参加者の詳細な指定はしていない。 プレゼン担当者の指定はしていないが、業務責任者に積極的な発言を求めたい場合は、質疑応答で「業務責任者の方に伺います。～」という形で質問することになる。 企画提案書に沿った形でプレゼンテーションが行われる。</p>
E委員	<p>企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行うとのことだが、企画提案書に記載のない事項(例:宗教食の対応など)についての質問もして良いか。</p>
事務局	<p>良い。</p>
D委員	<p>港区の業務を委託する以上、「安全」に対する姿勢を見たいと考えている。 その点について質問しても良いか。</p>
事務局	<p>安全についてどのような意識・姿勢で取り組んでいるか問うことは問題ないと考えている。</p> <p>第二次審査について、承認とする。(結論)</p>
	<p>【5 閉会】</p>